

科目名	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ					単位	2.0
担当教員	吉田 みゆき						
授業形態	講義	開講期間	後期	配当年次	2	授業番号	2243

●授業のテーマ

精神障害リハビリテーションの技法と、精神保健福祉士の役割を理解する。

●到達目標

精神障害リハビリテーションの技法について学び、それらにおける精神保健福祉士の役割を説明することができる。

●学習内容(授業概要)

主に精神科医療機関で実施される精神障害リハビリテーション技法について学び、それらにおける精神保健福祉士の役割を具体的に理解する。その際、学びを深めるために精神障害者支援の実践モデルと相談援助の過程・面接技術、さらにスーパービジョンとコンサルテーションも取り上げる。

●学習内容(授業計画)

1. 作業療法・レクリエーション療法
2. 集団精神療法
3. 行動療法・認知行動療法
4. SST（社会生活技能訓練）
5. 家族教育プログラム
6. 精神科デイケア・ナイトケア・デイナイトケア
7. 医療機関のアウトリーチ
8. チーム医療の概要，多職種との協働・連携
9. 精神障害者支援の実践モデル
10. 相談援助の過程（ケース発見，受理面接と契約，課題分析）
11. 相談援助の過程（支援計画，支援の実施と経過の観察，効果測定と支援の評価）
12. 相談援助活動のための面接技術
13. スーパービジョン
14. コンサルテーション
15. 到達度テストとまとめ

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業テーマについて予習する。  
毎回の授業の感想を提出する。

●成績評価方法・基準

到達度テスト 70%，提出課題 20%，出席 10%による総合評価。

●テキスト（必携）

新・精神保健福祉士養成講座 4 『精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ』第2版，[編集]日本精神保健福

祉士養成校協会，中法法規出版

\* 販売先：株式会社 Do

●参考文献／その他

随時紹介する.

●履修上の注意

精神保健福祉士国家試験受験資格履修者は、「精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ」も必修である.